

平成 27 年

9 月

開催分

東山本小学校区まちづくり協議会

ラウンドテーブル

議事録

●開催日：平成27年9月9日 ●発行日：平成27年10月14日

地域を

声かけ

見守り

見守りあう

- 不審者の出没が多く報告されています。
- 先日からあんまちメールでこの地域の不審者情報が配信されています。
- 下半身の露出者などは同一人物とみられているため、パトロールを強化してもらっています。
- 幼稚園でも小学校進学を控えているということもあり不安の声も多くあります。

- 地域と各機関で情報共有していきたいと思えます。よろしくおねがいたします。
- 「地域」というものはやはり大きなキーワードになると思います。
声のかけあえることで防げることがたくさんあるはずです。
- 見守りあいをすることができる地域の力をつける、その力を次の世代に伝えるのも大切なことだと思えます。

あいさつ

気づき



ラウンドテーブルって？

お気軽にメールしてください
 東山本小学校区まちづくり協議会
info@harugoto.com

地域のこと、みんなで話そう！

ラウンドテーブルは、まちのことを話す場。
 地域の役員さんじゃなくても関係なく、どなたでも参加していただけます。
 何かを決める場でも会議でもありません。

毎月第2水曜日・夜7時より山本コミセン4階で開催！どなたでも参加できます！

事件から

- 寝屋川の事件は身近な事件
 - 塾などの通学も夜遅くなるので怖い
 - 子どもの行動のコントロールは難しい。
 - 不審者、子どもに関する犯罪者が身近にいるのかどうか、把握しようがないのが怖い
 - 子どもに関する事件で一番責任を責められるのが親というのは気の毒



校庭キャンプ

今年は晴れました！！
がしかし、雲行き怪しくテントは集会所内に設営いたしました。
大塔村から天体望遠鏡をお借りし、みんなで天体観測を行いました。
キャンプ始まって以来の好条件の中、夜空の星々がとてもきれいに
みえました！

※写真や詳細はラウンドテーブル議事録8月分、
「はるごと2015秋」をご覧ください

認知症

- 庭に知らないおばあちゃんが入ってきた
 - 何もされないだろうと、しばらく接触せずに様子を見ていたら、気づいた時には家に入ってきていた！
 - ご近所におばあちゃんの身元を聞き込み
 - 身元が判明し、おばあちゃんは身内が迎えに来てくれた
- このおばあちゃんは認知所で一人暮らしの方警察に通報するのも1つの手段ではあるが、日ごろからご近所付き合いをしっかりとしていれば、こういったことが起こっても速やかに、穏便に解決できることもある
- 認知症など困っていることがあればまずは民生に相談を！
 - 当人でもいいが、家族や身内で対応するのがよい
- 最近個人情報取扱いから連絡網の作成がむずかしい
 - 家族がまず地域に、ご近所に相談を
 - 行政の窓口など利用するのも可能



今月のふれあい喫茶は…**10/21**

男性の方も増えてきました

お気軽にお越しください

時間 : 13時~15時半
場所 : 東山本上之島集会所
参加費 : 100円 お菓子付き

100円コーヒーでお馴染み



ラジオ体操

4月から始まったラジオ体操ですが、様々は地域から多くの方が参加してくださいました！

4月：631名

5月：約900名

6月：約800名

7月：約1200名

8月：約1230名

夏休み期間に開催された校庭キャンプの日には50数名、7/18～8/31の期間には約500名以上の子どもが参加しました。

また参加者の半数以上が他町会からも参加いただき、女性の参加者も多くみられますが、男性の高齢者の参加者の方が増加傾向にあります。地域間交流、異世代間交流も盛んに行われました！

VOICE

・山本交番だよ

(月に一回、防犯や事件の情報が載っているやつ)がなくなった！4月からストップしている

→地域安全センターにもってきてもらうようにする

・小学校、中学校のあいさつ運動がいい！

→あいさつのできる子とできない子の差が大きい

・子どものあいさつが増えている

・高校生がよくあいさつを返してくれるようになった

→地域の声掛けの効果が出ている

・あいさつから防犯が広がっていくので声のかけあえる地域にしていきたい

・東中のサッカー部ががんばっている

・綱引きは2学期も月に2回、土曜日に練。

43名の申し込みがあり、30数名が毎回練習で汗を流し、みんな一生懸命がんばっています！



高次脳機能障

今回は社会福祉協議会の藤崎さんが作業療法士さんと一緒にラウンドテーブルに参加してくださいました。

高次脳機能障がいとは

脳卒中や頭へのダメージがあった場合、身体に障がいが残らずとも・・・

・すぐに忘れてしまう

・集中できない

・計画を立てるのが苦手

・怒りっぽくなる

など障がいとして気づかれにくい変化が起こる場合があります。

高齢者の方は介護保険でケアを受けられる場合がありますが、30～40代の若年層、現役世代は介護保険も適用されず、仕事復帰、就職も難しく、居場所づくり、地域との関わり方も変わり課題を多く抱える状況にあります。

こういった障がいを抱える方たちを支えるネットワークはまだ弱く、地域のケアマネさんなど介護福祉方面関係者などで、9/9に勉強会がありました。

【高次脳機能障がいの相談窓口】 大阪府高次脳機能障がい支援センター

(大阪府障がい者自立相談支援センター身体障がい者支援課内)

電話：06-6692-5262 FAX：06-6692-5340

相談受付時間：月～金（祝日及び年末は除く）午前9時～午後5時

所在地：〒558-0001 大阪府住吉区大領3丁目2番36号

カルガモ

「恩智川出会って66日カルガモのお話」
地域にもなじみある恩智川のカルガモから、地域と命を学ぶきっかけをくれるような素敵な本を見つけました。

六ノ坪橋～中高安橋にかけて生息していたカルガモの親子を66日間追い続けたフォトブックです。

(写真：牧江良祐／文：葉邑光子)



防災訓練

小学校の高学年児童用ヘルメット250個が届きました。

9/12、9:00～

小学校で防災訓練があります。

防災食を食べたり、水消火器の体験、

高度水処理システムでろ過されたプールの水を
実際に飲んでみたりします。

市民スポーツ祭 10/18(日)

速報！

幼稚園の運動会

10月11日

曇り空をかき消すような元気が
園庭に響いていました。

